

平成 29 年度佐藤副館長と学生との懇談会でのご意見回答

1. 現状で可能です

(ご意見) 利用したい資料が所属学部以外の研究室にあり、どのようにすれば利用できるのかわからない。

(回 答) 研究室によっては難しい場合もありますが、カウンターでお申し込みいただければ、取り寄せて貸出が可能です。

(ご意見) 所属学部から生命科学図書館が遠い。豊中の総合図書館近くに在住のため、そちらで返却することがある。所属学部に戻却ポストがあればうれしい。

(回 答) 薬学研究科からは、図書の返却のみ可能となっておりますのでご利用ください。

(ご意見) 生命科学図書館で文献検索のアドバイスをに行っていると聞いた。院生になると文献検索でつまづくので相談したいと思っているが、どのように利用したらよいかわからない。

(回 答) 学部や研究科によっては文献検索のセミナー等を実施しています。そのほか、カウンターでのレファレンス・参考調査業務も実施しています。

(ご意見) 参考調査カウンターに、どのように相談をすればよいかわからない。

(回 答) 予約制になっているため、カウンターにて予約の手続きをお願いいたします。カウンターでの相談可能時間については掲示をするなど、利用しやすくできるよう改善します。

2. 実施します

(ご意見) 書架の図書配架のカテゴリーがズレているものがある。例えば、専門書が総論のところに置いてあることがある。

(回 答) 生命科学図書館では、図書の主題分類に基づき配架を行っていますが、以前に使用していた旧中之島分類と現在の分類の修正が完全でない可能性があるため、確認して修正します。

(ご意見) 生命科学図書館の4F が改修されたのを知らなかったため、ポスター等を各学部にとって案内すれば利用してもらえるのではないかと思う。学部1年生の時は、図書館の利用案内などがあったが、それ以降はないため掲示板を利用するなどしてはどうか。

(回 答) 改めてポスターを作成するなどして、各学部にも適宜広報を行います。

3. ご意見を参考に検討します

(ご意見) よく利用される医学系の教科書が数冊しかないため、足りない。各教科のものを全部買うのは高額になりすぎるため増やしてほしい。

(回 答) シラバスなどの図書は3冊まで購入可としています。予算上、副本をこれ以上増やすことは難しいのですが、特に主要な資料のみでも複数冊購入できないか検討します。

(ご意見) 教科書と専門書の間くらいの資料をよく使うので、図書館にあればよいと思う。シラバスから図書を選ぶのではなく、各学部教員に聞いて資料を購入したほうがよいと思う。

(回 答) 学生図書の購入については、各学部・研究科の庶務係経由で教員に推薦図書リストの提出を依頼していますが、必要な資料が不足している分野もあると思われるため、より適切な資料を購入できるよう、推薦方法について再度検討します。

(ご意見) 生命科学図書館にも、息抜きで読めるような本が欲しい。豊中の総合図書館で学内サークルが実施しているようなものがあればよいと思う。

(回 答) 利用者に図書を持ち寄っていただき、図書館職員が選定したうえで、自由に貸出できるような文庫の設置を検討します。

(ご意見) 生命科学図書館のラーニング・コモンズについて

- ・生命科学図書館のラーニング・コモンズは、豊中の総合図書館と比べると静かすぎて利用しづらい。
- ・1F は奥のエリアが静かなためしゃべりにくく感じる。4F とかどこかにラーニング・コモンズを集約してはどうか。
- ・1F はただっ広く感じるため、パーティションで区切るようにすれば、グループ・ディスカッションで利用しやすい。ホワイトボードやちょっとした壁で少し区切られていれば話しやすくなると思う。

(回 答) 生命科学図書館内の各階ゾーニングについては再検討が必要だと認識はしていますが、大掛かりな改修は難しいため、いただいたアイデアを参考に、よりよい学習環境に改善できるよう検討します。

(ご意見) 生命科学図書館内のパソコン・プリンタについて

- ・4F のパソコンがなくなって貸出式になり、利用し辛くなった。
- ・無料プリンタが撤去されたが、印刷したい。

(回 答) 4F のパソコンはノートパソコンの貸出方式に変更になりました。現在、貸出用ノートパソコンの一部を固定して4F および1F に設置することを検討しています。
無料プリンタは、大学全体で廃止となりました。印刷については、生協設置のクラウド・サービスプリンタが、有料となりますが生命科学図書館1F に設置しておりますので、ご利用ください。

(ご意見) 生命科学図書館の開館時間について

(平日の開館時間について)

- ・所属学部では臨床実習が始まると、20時まで先生とディスカッションして、20時過ぎてからが自分の勉強時間になる。自習で利用する人が多いが、21時以降まで勉強したい場合は、利用場所の選択肢に入らない。24時くらいまで開館してもらえれば、選択肢に入ると思う。
- ・グループ・ディスカッションで使用したいので、昼間や早朝より夜開館してほしい。
- ・昼過ぎ～22時、24時くらいまで開館してほしい。
- ・所蔵学部では後期は昼から授業が始まるため、個人的に朝型ということもあるが、朝開館してもらったほうがよい。
- ・豊中の総合図書館のグローバルコモンズのように、一部のエリアを区切って長時間開館するなどできればよいと思う。

(土日の開館時間について)

- ・土日の開館時間(10時～17時)は、開館が遅くて閉館は早く、利用場所の選択肢に入らない。平日より土日に長く開館しているほうがよい。
- ・土日の閉館時間は早い。所属学部では24時間利用できる自習室がある。

(休業期の開館時間について)

- ・所属学部では9月から授業が始まっていたため、9月の土日に閉館していることについては、まわりからも勉強できないとの意見があった。

(回答) 開館時間の延長については、附属図書館の予算状況が厳しいこともあり、ご要望にお応えすることが難しいのが現状です。限られた予算の中で応えることができないか開館時間を再検討します。また、学生の学習環境の整備として重要な開館時間の確保について、大学側に今後も予算要求を続けていきます。

(ご意見) 8月の夏期一斉休業による閉館について

- ・歯学部は世間の夏休みとは異なるため、8月の夏期一斉休業による閉館期は開館してほしい。
- ・開館時期の希望は人によって異なるが、夏季一斉休業による閉館については8月の終わりの方がよい。

(回答) 来年度の夏期一斉休業による閉館については、実施時期を検討します。

(ご意見) トイレの設備が古く汚いと思うことがある。

(回答) 清掃業者に改善を依頼しました。設備については、老朽化による改修の予算要求を今後も実施し、改修を目指します。

(ご意見) 図書配架のカテゴリーのズレや、購入してほしい資料の連絡など、書架にメモを置いてもらえれば、図書館の人にお伝えできると思う。

(回 答) お気付きの点があれば、カウンターに連絡してもらえれば対応しますので、ぜひご意見をお寄せください。

4. 現状通りの運用とします

(ご意見) OPAC で蔵書検索をした際、おおまかな配架場所しか示してくれないので、もう少し細かい誘導があればよいと思う。

(回 答) 生命科学図書館では、雑誌は和洋別・アルファベット順に配架しており、書架の移動も随時行っているため、大変申し訳ありませんが Web 上で詳細な位置についての案内は行っておりません。ご不明な点は、カウンターでお尋ねいただければ、いつでも案内します。